

カテゴリー		園での取り組み (具体的なアクション内容・それを実現するための具体的な方法・手段)	年度末達成度 (◎・○・△・×)	備考
Ⅰ 子どもの育ちを保障します	幼保連携型認定こども園教育・保育要領、保育所保育指針等に基づき、福井の豊かな環境を生かした質の高い乳幼児の教育・保育を提供します	(1) 保育所保育指針に基づき指導計画を作成し、子どもの学びの姿を職員会議で共有する。	(1) ○	
		(2) 保育者等の自己評価を実施し、保育の質の向上を図る。	(2) ○	全職員で自己評価を行い、保育の振り返りにつなげた。
		(3) 保育カウンセラーや専門機関と連携し、一人一人に合わせた支援を検討し実践していく。	(3) ◎	引き続き、専門機関と連携し、一人一人に合わせた丁寧な保育を実践していく。
		(4) 病気を持つ児の緊急時対応マニュアルを作成し、保護者や医療機関と密に連携する。	(4) ◎	
	保育者等の専門性及び資質の向上を図ります	(5) 研究委員を中心として園内研修を行い、3つの視点と5領域を捉えた教育・保育に努める。	(5) ○	子どもの学びを語り合う場を増やし、保育力向上を目指す。
		(6) 施設長自ら積極的に研修に参加し、職員と共に保育の専門性を高めていく。	(6) ◎	研修内容の伝達報告をし、周知に努めた。
		(7) 職員に必要な資質向上のための研修計画を作成し、積極的に研修に取り組めるようにする。	(7) ○	
Ⅱ 子育てライフを支援します	認定こども園、保育所等を利用する保護者への支援の充実を図ります	(8) 個人懇談や保育参観を実施し、各家庭に寄り添いながら育児相談や助言を行う。	(8) ◎	
		(9) 外国籍家庭や特別な配慮を必要とする家庭に丁寧な個別支援を行う。	(9) ◎	外国籍家庭への支援内容について、次年度も家庭に合わせて検討していく必要がある。
	地域子育て家庭への支援の充実を図ります	(10) 園開放を実施し、遊びの場の提供や、育児相談を実施する。	(10) ○	園開放利用はなかったが、園見学の受け入れを丁寧に 行い、必要に応じて育児相談を行った。
		(11) 子育て支援センターやすみずみ子育てサポート事業など福井市の子育て支援に関する情報を提供する。	(11) ○	
		(12) 保育の相談及び援助の知識や技術向上のための研修を行う。	(12) ○	
Ⅲ 多様な連携と協働を進めます	子育て・子育て支援のネットワークの中で認定こども園、保育所等の役割を発揮します	(13) 支援の必要な児や保護者に対し、専門機関と連携し情報提供や丁寧な支援を行う。	(13) ◎	
		(14) 清明地区の子育て支援に関する連絡協議会への参加及び情報共有を行う。	(14) ○	
		(15) 保育カウンセラーや特別支援学校教諭と連携を図り、スムーズな就学へとつなぐ。	(15) ◎	小学校の特別支援コーディネーターや相談支援事業所 担当者との連携を密にした。
		(16) 子育て支援に関わる関係機関事業を把握し、必要に応じて情報提供を行う。	(16) ○	必要に応じて、情提提供できるように子育て支援に関 わる関係機関を職員間で周知する。
	地域の教育・保育機能を強化します	(17) 清明子育てサミットに参加し、情報の共有と課題解決に向けて協力する。	(17) ○	今年度のサミット開催はなかったが、小学校の公開保 育に積極的に参加した。
Ⅳ 子育て文化を育みます	子育てへの関心を高めます	(18) 地域活動事業を実施し、地域に根ざした保育園づくりに取り組む。	(18) ○	
		(19) 保護者会と園とが協力し、行事を通して保育園への理解を深めていく。	(19) ◎	参加人数を制限なしにしたことで、たくさんの保護者 の行事参加があり、園への理解につながった。
	子育て文化につながる活動を広げます	(20) さまざまな行事を通して、園の保護者や地域の方との交流の場を持つ。	(20) ○	
		(21) 地域のお年寄りを園に招き、伝承遊びや絵本の読み聞かせを通して交流を図る。	(21) ○	引き続き、元気の郷のお年寄りやのびっこクラブの小 学生との交流機会をもつ。
Ⅴ 安心して子どもを生み育てる支援づくりを進めます	子ども・子育て関連3法に基づくこれからの乳幼児の教育・保育について研究を進めます	(22) 社会の動向と保育所等に求められる役割や機能についての研修に参加する。	(22) ○	
		(23) 保育研究合同発表会において、園内研修での成果や課題を発表する。	(23) ○	今年度の園内研修の課題を元に次年度のテーマを職員 間で話し合う。
	社会連帯による子育て支援の仕組みづくりを進めます	(24) アクションプログラムに基づいた活動計画案作成と実施及び評価を行う。	(24) ◎	アクションプログラム研修に全職員が参加し、理解を 深めることができた。

《園での取組み》 24のアクションから、取り組む内容(番号)と具体的な取組みを記載する。

《達成度》 ◎：当初計画していた目標を大きく上回り、優れた成果を上げた。 ○：計画どおりに取り組み、概ね目標を達成することができた。 △：不足する部分や問題があった。 ×：目標を達成することができなかった。

《備考》 達成度についての特記事項や次年度に引き継ぎたいことなどを記載する。